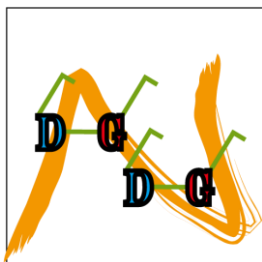


ロボットプログラミング選手権 2020

近畿・東海・北陸地区大会

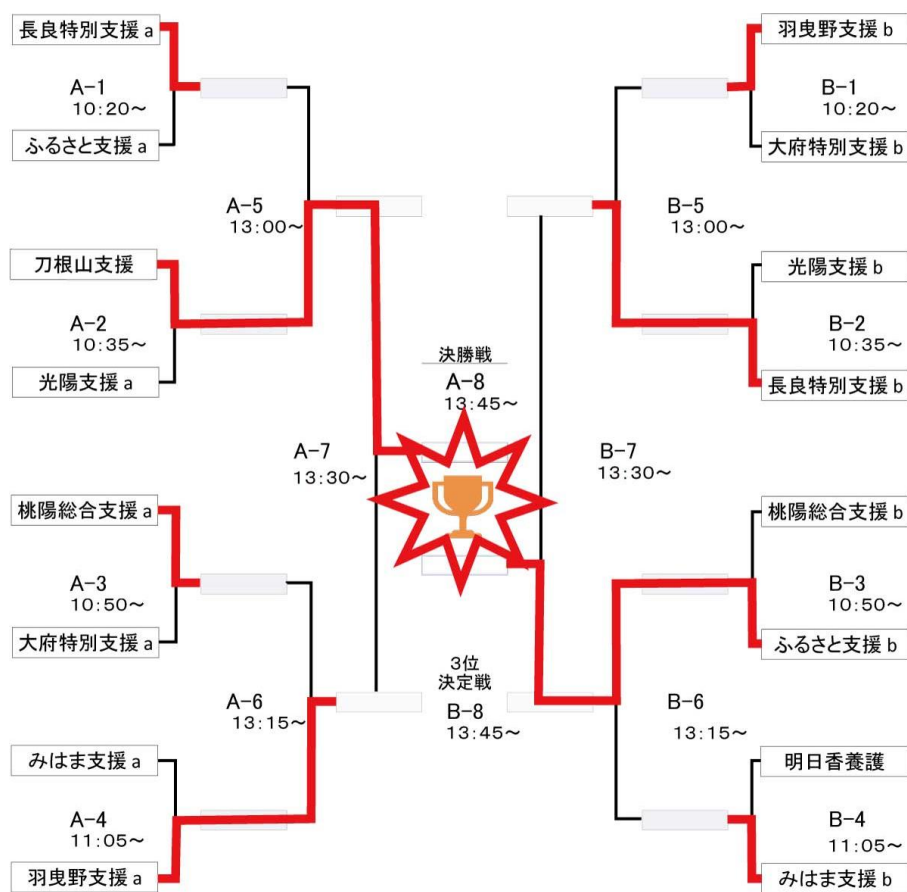
大阪府立刀根山支援学校 チームDGN 優勝

全国特別支援学校病弱教育校長会主催の「ロボットプログラミング選手権 2020 近畿・東海・北陸地区大会」が、2020年11月11日(水)に開催されました。この大会は、FUJISOFT社のProro(プロロ)というプログラミングロボットを使い、40cmの土俵の上でロボット相撲を行う大会です。



本大会の参加校は、9校16チームでした。刀根山支援学校からは、1チーム2名が参加しました。チーム名は、「チームDGN」です。2人とも眼鏡をかけているので、DoubleのDと眼鏡GlassesのGと2人のイニシャルのNをとってDGNです。

2人は、3つのプログラムを作成しエントリーしました。プログラムにはそれぞれ名前があって、「赤備え」「ニューヨーカー」「突撃歩兵」です。大会は、それぞれ3つのプログラムで戦って、2本とった方が勝ちです。ルールの詳細は、公式ページをご覧ください。<https://y-minami-sh.pen-kanagawa.ed.jp/robot/index.html>



チームDGNのロゴマークは自分たちでデザインしてイラストレーターで描きました。これを振りながらみんなで応援し、白熱した戦いの末、優勝しました。次は、2021年2月3日の全国大会です。

